

2026 年 9 月 30 日
株式会社三菱 UFJ 銀行

株式会社フルタイムシステムと「サステナビリティローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 おおさわ まさかず 大澤 正和）は、株式会社フルタイムシステム（代表取締役 はら こういちろう 原 幸一郎）との間で、住宅用宅配ロッカー、宅配ボックスの製造に伴う仕入及び設置資金を資金使途とした「サステナビリティローン」を締結いたしました。

本資金使途における資金は、株式会社格付投資情報センターより、十分な環境改善効果、社会的効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認がなされています。また、グリーンローン及びソーシャルローン原則、環境省の定めるグリーンローンガイドライン並びに International Capital Market Association Green Enabling Projects Guidance が定めるグリーン・イネーブリング・プロジェクト・ガイダンスが定める資金使途・プロジェクトの評価と選定プロセス・調達資金の管理・レポーティング・発行体の環境・社会活動について第三者評価を取得しています。

フルタイムシステムは、1983 年にコンピューター制御式の宅配ボックス・ロッカーを開発して以来、宅配物受渡しに関する各種ソリューションを提供してきました。主力商品「フルタイムロッカー」を始め宅配ボックスの普及を通じて、再配達削減や物流効率化を推進、CO₂排出量削減や宅配ドライバーの負担軽減など、環境・社会課題の解決に取り組んでいます。また「再配達ゼロ」の実現に向け、宅配ボックスの利用促進や回転率向上、円滑な商品受取システムの構築など、物流インフラの高度化に向けた取り組みも進めています。

住宅用宅配ロッカー・宅配ボックスの製造・販売等を通じた宅配物の再配達削減による CO₂排出量の削減をグリーンプロジェクトとして、宅配ドライバー不足への対応や、生活者の多様な荷物受取ニーズへの対応等をソーシャルプロジェクトとして位置付けています。

【本ローンの概要】

契約締結日	2026 年 9 月 30 日
貸付人	株式会社三菱 UFJ 銀行
組成金額	3 億円
資金使途	住宅用宅配ロッカー、宅配ボックスの製造に伴う仕入及び設置資金

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上